

2025.7.10 (木)
第2回例会
(通算3811回)

2025-2026 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

会 長 荒井 剛
副 会 長 池田 一己
幹 事 横田 英喜
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2025-2026 年度
国際ロータリーテーマ

『よいことのために 手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度
RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ
第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸 (釧路北 RC)

本日のプログラム 三役・四大委員長挨拶 (理事会)

次週例会 会員卓話「RC 規定審議会について」小船井修一 PDG (プログラム委員会)

■ロータリーソング：四つのテスト ■ソングリーダー：土橋 賢一君

■会員数 102 名

■ビジター

■ゲスト

会長の時間 荒井 剛会長



お食事中の方は続けてください。先週の第一例会に多くの会員の皆さまにご出席いただきましてありがとうございます。

7月1日から分区内の各クラブへの表敬訪問が始まりまして、今週土曜日の釧路北ローターアクトクラブを残すのみとなりました。

7月1日から新年度が始まりました。早速、7月1日には、釧路ロータリークラブのホームページが既に変更しておりました。工藤さん、感謝申し上げます。ありがとうございます。

ロータリーの年度は、毎年7月1日から始まっています。これは、ロータリーの細則には書いてありますが、ふと、どうして7月1日からなのだろうと思って調べてみました。学校の年度は日本の場合は4月から始まります。海外の場合は9月から始まったり1月から始まったりします。国際ロータリーはなぜか7月1日から6月30日までとなっております。

いろいろ調べて行くと、100年以上前の話で、国際大会に由来していると分かりました。国際ロータリーで初めて国際大会が開かれたのが1910年8月15日から17日にシカゴで行われていました。当時は、まだアメリカにしかロータリークラブはなかったのですから、国際大会とは言わずに年次大会みたいだったの

です。終わった8月17日の翌日の「8月18日から会計年度をスタートさせましょう」というのが最初だったようです。それが、何年か続いていました。2〜3年後に、会計監査を頼まれていた会計士さんから「国際大会の財務報告を準備するためには、国際大会が始まる2カ月前には準備を終えたい」という提案がされたと聞いております。当時は8月に国際大会が行われておりましたから、準備を確保するために2カ月前がいいだろうと、6月末に会計年度を締めるとなると、その時から7月1日から6月30日までとなったと聞いております。

それ以降、この年度が続いておりますが、元々は、国際大会の財務報告の準備のために2カ月前倒しをして会計年度を終えてほしいという話でしたが、その国際大会の開催時期は、いまは6月になっています。元々8月だったのが、当時、アトランタの時だったと聞いていますが、「8月は暑い。その時季にはやりたくないで前倒しできないか」ということで国際大会が8月から6月になって開催されるようになりました。以降、国際大会は6月に行われています。

つい最近、カナダのカルガリーでの国際大会も6月でした。私がカルガリーに行った時のバッチをいま付けています。カウボーイハットが付いたバッチですが、これも6月に行われていました。

6月に行われるのであれば、国際大会に向けた財務報告の準備のために、更に2カ月前倒しになるのではないかと考えていたのですが、細則で決めて、その会計年度をしばらく続けると、それを動かすのは大変だと

いうことで、それ以降は7月1日から6月30日になったという歴史があるようです。

新年度が始まりましたので、私も気を引き締めて、この一年間、頑張ってまいりたいと思います。

今日は、ロータリー年度に関わる歴史の話をさせていただきます。ありがとうございます。

幹事報告 横田 英喜幹事

今年度、幹事を仰せつかっております横田です。一年間、よろしくお願いいたします。

1. パーソナルボックスの中に今年度の活動計画書と会員名簿が配布されております。まだ、お持ちでない方は、お取りいただきますようお願いいたします。

2. 今年度から『ガバナー月信』がデータ化されておりますので、今日はまだ準備していませんが、次回は各テーブルに1部ですけれど『ガバナー月信』の印刷したものを置きたいと思います。紙で欲しいという方は横田まで連絡をいただければと思います。

3. 7月のロータリーレートは、1ドル145円となっております。このレートで上半期の会費請求をさせていただきますので、会務の運営のため早期の会費納入をよろしくお願いいたします。

4. 全道中学親善硬式野球大会のポスターが完成しました。会社の中、お店の店頭に張っていただける方は横田まで連絡いただければお渡しできますので、よろしくお願いいたします。

新入会員紹介

スポンサー 白幡 博君



それでは、鬼頭さんをご紹介します。鬼頭さんはJ R北海道釧路支社長として6月1日に着任をされました。私たちの釧路ロータリークラブ会員で前支社長でありました戸川さんの後任として着任をされております。

現在、奥様は札幌にいらっしゃいまして、单身ということで皆さまに声掛けをしていただいて一日も早く仲間として友好を刻んでいただきたいと思います。

趣味は音楽鑑賞ということで、私とはだいぶ違うのですが、そこはよろしくお願いいたします。

スポンサーとしての紹介者は、私と尾越会員です。今日、尾越会員は欠席ですけれども、同様に一日も早く皆さまとお仲間になっていただくことをお願い申し上げます。

では、鬼頭さんからご挨拶をいただきます。

新入会員

J R北海道釧路支社長 鬼頭 知彰君



皆さん、こんにちは。歴史と伝統のある釧路ロータリークラブに入会をさせていただきまして誠にありがとうございます。

いま、ご紹介いただきましたように、北海道旅客鉄道株式会社、J R北海道ですが釧路支社長として6月1日に戸川の後任としてまいりました。6月に来る前までは、J R北海道の中で本社に車両部という車両部門のセクションがありまして、その車両部長をさせていただいておりました。

私は、J R北海道に入社して今年で34年目になります。これまでの33年間は、ずーっと車両系統の車両の開発設計、メンテナンスをやってまいりました。J R北海道の車両については私が一番詳しいと自負しておりますけど、その車両系統から始めて車両系統以外の仕事、それから釧路での仕事は初めてとなりますので、皆さんからのご支援とご協力をいただければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

最後に、鬼頭という名前についてです。私の父親が名古屋の出身で、名古屋に行くと、鬼の頭と書く鬼頭という名前がけっこうあります。その影響もあって野球では、北海道ですと日本ハムファイターズファンでなければいけないのですが、中日ドラゴンズのファンになっております。余談でしたが、そういう人間ですのでよろしくお願いいたします。

スポンサー 吉田 秀俊君



皆さん、こんにちは。本日、入会されました本間剛さんをご紹介します。勤務先は北洋銀行釧路中央支店執行役員支店長という立場で

過日、着任されております。牧田さんの後任となります。

お生まれは、昭和45年1月12日で、55歳です。ご家族は奥様・やよい様、お子さんはいらっしゃらないそうです。現在は単身で来ておりますけど、お盆過ぎには奥様がこちらに来るということで、心待ちにしているようです。

ゴルフは、ハンディが30ということで、私より少し上手かな、だいぶ上手かな。マージャンはやらないそうです。趣味は仕事ということで、根っからの企業人です。

学生時代は弓道をやっていたそうで、人的的を射るのが上手いと思いますので、皆さんの的を射られないように気を付けていただきたいと思います。

釧路勤務は今回で3回目だそうです。若いころに釧路中央支店におりました。その後に、鳥取支店の最後の支店長として着任されておりましたが、今回は釧路中央支店の支店長として統括支店が多くて大変だと思いますけど、一日も早くロータリーに慣れるように皆さんのお引き回しの程、よろしくお願いいたします。

新入会員

北洋銀行釧路中央支店執行役員支店長 本間 剛君



ただいまご紹介をいただきました北洋銀行の本間剛です。歴史と伝統ある釧路ロータリークラブにご加入させていただきます

まして、本日はありがとうございます。お礼を申し上げます。

前任・牧田の後任として、釧路ロータリークラブの会員数が100人を超えるという北海道の代表的なクラブであるとお話を伺っておりまして、私もとても栄誉なことだと思っております。

先ほどはご紹介いただきましたように、釧路勤務が今回で3回目となりました。銀行の中では、同じ勤務地が3回目というのは過去に例がなく「初めて」と上司から聞いております。3回目で来るということは何か目的・理由があつてのことと思いますが、私にも強い思いがあつて、実は、銀行に入つての地方勤務は全部が釧路なのです。そういう意味では、第二の故郷であることと、三回目という話をもらった時に「本間さん、本籍も移したほうがいいのでは」というくらい言われて、今回、まいっております。

最初に来たのが20年くらい前でしたので、それからの変化を感じながら釧路に貢献できるようにしっかりやって行きたいと思ひます。

そのためには、釧路ロータリークラブの皆さまと関係をしっかり作って、ロータリークラブの目的が達成できるように頑張つてまいりたいと思ひますのでよろしくお願いいたします。

本日はありがとうございます。

(荒井会長からロータリーグッズの贈呈)(拍手)

歓迎のご挨拶

荒井 剛会長

鬼頭さん、本間さん、本日は入会していただきまして、ありがとうございます。

私も、元々は釧路ではないのですがけれども、釧路ロータリークラブに入つて10年以上、楽しくやらせてもらっています。

ぜひ、釧路での生活が充実すると思ひますので、都合がつく限り例会に参加してください。

配属委員会は親睦委員会とさせていただきます。親睦委員会は例会とは別に、月に1回くらい夜に集まる場合がありますので、その集まりにもぜひ、都合がつく限り参加していただき、一日でも早く馴染んでいただき、楽しい釧路での生活を過ごしていただければと思ひます。

本日は、入会おめでとうございます。

■本日のプログラム■

三役・四大委員長挨拶

荒井 剛会長



三役・四大委員長挨拶ということで会長挨拶をさせていただきます。新年度が始まりました。既にスローガンは掲げております

が、今年はどのようなスローガンを掲げてやろうかと考えたスローガンについてもう一度お話をさせていただきます。

『笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー』というスローガンを掲げさせていただきました。この笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリーを簡単に補足させていただきます。

「笑顔」には私、常々モットーがあるのです。常に笑顔でいよう、笑顔でいるから楽しいことがやって来る。楽しいから笑顔になっているというよりも、常に笑顔でいることによって笑顔がやって来るというモットーでいますので、それを含めて、メンバーの皆さんが笑顔でいることが会員増強にもつながります。釧路ロータリークラブとしての団結感を醸成すると思ひます。それで、笑顔を入れています。

「誇り」については、100人以上を抱えるロータリークラブ。2500地区では最大の数を誇っています。さらに来年、90周年を迎えます。まさに歴史と伝統がある釧路ロータリークラブだと思ひますので、釧路ロータリークラブに所属していることの誇りと、釧路ロータリークラブですので「ロータリーとは何ぞや」、「ロータリー組織に属していてどんなことをやって来たのか」についての誇りを持っていただく意味で誇りを入れています。

「挑戦するロータリー」は、私個人もそうですし、皆さんそれぞれがいつまでも挑戦し続けていただきたい

という思いを込めてスローガンに入れています。これも私のモットーですが、「現状維持は衰退だ」という言葉があります。現状維持をしようとすると結局は衰退していくので、常に何かの目標を持って、目標を掲げて進んで行きたい。進みたい。これは、クラブとしてもそうですし、個人としてもそうです。同じメンバーである皆さん、それぞれが日々挑戦していただきたいという思いを込めて挑戦するロータリーと掲げております。

私がこの年で、釧路クラブとしてどんな挑戦をするのかをいくつかありますが考えた時に、私が経験して来たところを生かすことがあると思っています。幸いなことに 2500 地区のグローバル補助金チームに 10 年くらい関与させていただき、いろいろなグローバル補助金事業に関わってまいりました。2500 地区を見ると釧路クラブ以外のクラブではあまり活用していないクラブが多いのです。そのようなクラブからも「グローバル補助金をやりたい。一緒にやってもらえないか」という声をいただいております。

そこで今年は、当クラブとしてはもちろんですが、当クラブだけではなくて 2500 地区第 7 分区にはいろいろなクラブがありますので、クラブと横のつながりを持って何か共同してできないかと思っていましたら、2 日くらい前にタイの 3330 地区の財団委員長から、私が 2500 地区のグローバル補助金チームのリーダーであることもあって、「こういうプロジェクトがあるがどうか」と提案されていることがいくつかあります。そのうちのひとつが、タイの交通事情を皆さんがご存知のとおり、車がたくさん走っていることから死亡事故が多いのです。データからいくと、過去 10 年間の年間平均 18,000 人くらいが亡くなっています。10 万人当たり 26 人が亡くなっています。では、日本を見ると 10 万人当たり 2.7 人と、十分の一です。タイに行くと分かるのですが、自転車、バイク、みんなヘルメットを着けていません。ヘルメットを着けるだけでだいぶ違います。

ということで、タイから「ヘルメットを装着し、安全のための意識づけを国全体でやりたい」というのが挙がって来ています。3330 地区だけではなくて、タイにある 4 つの地区全部からのプロジェクトとして挙がっているので、規模としても大きいので、こちら側も単体のクラブではなくて 2500 地区の複数のクラブが共同でこれに関わることができないだろうかを今、考えております。

これは私の希望でもあります。釧路市内の中学生、高校生、小学生の自転車に乗っている子どもたちを見ているとヘルメットを着けていない人が圧倒的に多いです。今日も息子を送って行った時に、自転車で登校している生徒を見ていたら誰も着けていないのです。自分の息子も着けていないのですけれども。

こういうのは大事なのです。ヘルメットを着けていないことによって、日本の若者が亡くなってしまったら、今の人口を考えると、その若者一人が亡くなることがどれだけの損失なのかを考えると、日本の中で、若者たちに自転車に乗る時にはヘルメットを着けさせることにはすごい意味があることだと思っています。それに全体で関われるようにするためにも、今回はタイの話ではありますが、ヒントになるのではないかと思います。何らかの形でこのグローバル補助金事業に本年度は関わって行きたいと、これがまさに私のこれまでの経験を生かした挑戦ではないかと思って活動をしてまいりたいと思いますので皆さん、一年間よろしくお願い申し上げます。

横田 英喜幹事



私の一年間の方針は、荒井会長の『笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー』を実践すべく幹事として第一には、例会の円滑な運営に努め

て、会員相互の交流を深めて会の雰囲気良くすることを目標に掲げて行きたいと思います。

そのうえで、荒井会長が述べておりましたが、「ロータリーに誇りを持って活動するためには、ロータリーを知らなければいけない」と常々仰っておりますので、それを実践すべくさまざまな例会を企画しております。

また、挑戦するということでは、釧路ロータリークラブの中だけではなく、外のロータリークラブ、他の分区、地区と共同の事業を行うことによって新しい釧路ロータリークラブの活動のタネを蒔ける年度になればいいという思いで活動をして行きたいと思っております。

荒井会長と亘理副幹事と私は同じ年齢、ひとつ上に田坂副幹事、「重石」として池田副会長がおりますので、足を引っ張らないように協力しながら活動して行きたいと思いますので皆さま、よろしくお願いいたします。

クラブ運営委員会 佐藤 貴之委員長



皆さん、こんにちは。今年度のクラブ運営委員会を仰せつかりました佐藤です。今回でクラブ運営委員会は 2 回目です。前回は 3 年前で、

今と状況はあまり変わっていないので今回は楽をしながらやろうと思っていたら、荒井会長が先日、カナダ

での国際大会の熊の絵を描いたこのバッチを買って来ていただいて、「しっかりやれよ」と買収されました。私の扱いをよく分かっているなという感じで、今、テンションのスイッチが入りまして一年間を楽しく、またしっかりやって行こうと思っております。

委員会配属に関しては、クラブ運営員会の副委員長に天方パスト会長になっていただきました。非常にやり易い環境を作っていただきました。その他の委員会の皆さまも委員長、副委員長を経験された方にやっていただいて、私がいなくてもきっと回るだろうというメンバーを配置していただいております。

その中で唯一、プログラム委員長の藤井さんがやる前までは、ウチにラーメンを食べに来て「委員会委員長をやったことがない。どうしよう、できる気がしない」と言っていたのですが、始まってみると既に上半期のプログラムが埋まっています。本当に能力のある方はなんでもできるなあ、という思いで考えておりました。

荒井会長の意向としてプログラムの副委員長に小船井パストガバナーになっていただいております。これは、荒井会長には、小船井さんが持っているロータリーの知識を皆さんに教えていただくという思いがあります。それで、来週の例会は小船井さんにお話をさせていただくことになっております。その他にも、小船井さんに機会があれば皆さんに話していただきたいと思っておりますので小船井さん、よろしくお願いいたしますします。

オフレコですが、今年度のR I 理事が代わった経緯などの第一報が小船井さんから入って来たという話も聞いております。

そういう訳で、今年度も一年間、楽しく、しっかりとやって行きたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたしますします。

クラブ広報・会員組織委員会 石井 孝行委員長



こんにちは。荒井会長の下、クラブ広報・会員組織委員長を仰せつかりました石井です。私はクラブで理事者として携わるのは初めてなものですから、多々至らないところがあるかと思いますが、土橋副委員長ともども一年間よろしくお願いいたしますします。

私たちの委員会には、クラブの情報発信を担うクラブ会報委員会には八幡委員長、クラブの会員増強を担う会員増強委員会は小野寺委員長、クラブの知識・教養を担うクラブ研修委員会は滝越委員長という心強い3名の委員長とともに釧路ロータリークラブのクラブ

広報・研修活動と会員増強に努めたいと思っておりますので皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

特に、会員増強に関しては「10名の純増」という高い目標を掲げております。これは、ひとえに皆さまのご協力が必要と思っております。皆さまの情報や推薦が会員増強の一助になると思っておりますので、これを含めて皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、私は親睦委員会歴が長かったので、毎月で委員会を行うのが当たり前でいたのですが、「親睦委員会以外はそんなに予算は取れないよ」と横田幹事から注意を受けましたので、限られた時間の中で効率よく委員会活動を務めてまいりたいと思っておりますので一年間、よろしくお願いいたします。

奉仕プロジェクト委員会 松井 聖治委員長



奉仕プロジェクト委員会の委員長を仰せつかりました松井です。よろしくお願いいたします。真面目にクラブ活動計画書を持ち込みまし

て、先日、横田幹事に電話で聞いて来ましたのでちゃんとやります。

奉仕プロジェクト委員会の副委員長には曾我部さんをお願いしております。曾我部さんは同友会で忙しいのであまり負担を掛けないようにしています。

奉仕プロジェクト委員会は4つの委員会で構成しております。まず、社会奉仕委員会は得地委員長、副委員長には木下さんをお願いしております。地区補助金を活用した継続事業の小学生を対象にした『湿原の魅力を知るツアー』を10月4～5日で計画をしています。対象の方がいる方は参加させていただけたらと思います。

職業奉仕委員会は、残間委員長と前田副委員長で、いつでも出られる二人に委員会をお願いしております。こちらは例年どおり、年2回の職場訪問例会を計画しております。1回目は、10月2日に和商市場を訪問する計画で進めております。ぜひ、大勢の方に参加をしていただきたいと思います。

国際奉仕委員会は、東堂委員長、邵さんに副委員長をお願いしております。「横田君がいない奉仕委員会は俺に任せろ」という東堂君の台湾通を発揮していただける委員会となっております。今年度はご承知のとおり2回ほど台湾に行かなければいけません。12月の訪問と6月の世界大会のどちらかに都合をつけて参加していただけたらと思います。僕も5年くらい前でしようか、幹事の時に台湾に忘れ物をして来たので取りに行こうと思っております。皆さんも参加していただけたらと思います。

最後は青少年委員会です。こちらは岩田委員長、林副委員長です。メンバーに強面の人が多くて、ガチンコクラブみたいな感じになっておりますけれど、例年どおり野球とライラセミナー、後期にはロータリーカップとなっております。今年度は8月2～3日で全道中学親善硬式野球大会を開催する予定になっております。今年度は早くから動いていただいたお陰で、市民球場で開催できることになっておりますので多くの方に開会式に参加していただきたいと思っておりますので、ぜひチェックをお願いいたします。

最後に僕が大委員長を受けた時のお話をして終わります。幹事の時に天方さんと一緒に大委員長をお願いに行ったことはあるのですが、お願いをされたことはなかったものですから、すっかり気を許していました。ウチの会社の会計事務所の横田君から「今から行くのですが、いますか？」と電話が来ました。毎月、来ていただいているので、何の疑いもなく「いますよ」と言って、会計処理で怒られるのかなと思っていたら、横田君がニコニコしながら弁護士を連れてやって来ました。それを見た瞬間に「アッ、やばいな」と気付きました。すぐに経営者の見方の池田社労士さんに相談しようと思ったら、社労士までが仲間でした。そのお陰で大委員長を引き受けることになりました。

一年間、一生懸命にやっています。今年度は三役プラス、クラブ運営の大委員長までがお酒を飲めないということですので、お酒に関しては石井大委員長が一手に引き受けるとなっておりますので、石井君と僕とでお酒を担当して頑張っていきます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

ロータリー財団・奨学推進委員会 舟木 博委員長



皆さん、こんにちは。ロータリー財団・奨学推進委員会の大委員長を仰せつかりました舟木です。副委員長には清水先生が就いております。

今年のロータリー財団寄付推進委員会の委員長は堀さん、米山記念奨学会委員会の委員長は米本君、嵯峨記念育英会委員会の委員長は脇さんです。今日は三人とも来ておりません。

実は私も時差ボケで、今日を忘れそうになっていました。もし、来なかったら大変なことになっておりました。申し訳ございません。

長いロータリー生活なのですけれども、ロータリー財団と奨学金の委員会は初めてなので、ちょっと心配をしております。しかしながら、メンバーに吉田さん、青田さん、石田さん、白幡さん、と大先輩がおりますので安心してお任せができると思いますので、皆さん、

ご安心ください。

そんな訳で一年間、よろしくお願いいたします。

池田 一己副会長



最後に、副会長の池田です。時間の都合で、ここで話させていただきます。

いま、ご挨拶させていただきました荒井会長、横田幹事と

四大委員長と理事会を囲ませていただいております。幹事経験者、パスト会長をお迎えして、さらに高橋直前、杉村S A A、樋口会計監査と強力な副幹事とともに、副会長ながらとても心強い布陣で理事会を運営させていただきます。

「お酒が飲めない」とか「硬い」とか言われますが、三役が集まった時に常に緊張感を持って、この89年の歴史をつながせていただけることの緊張に触れながら、真剣に議論させていただいております。

もし、三役・理事会に問題がありましたら副会長の私までぶつけていただければと思います。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。

本日のニコニコ献金

- | | |
|--------|--------------------------------|
| ■荒井 剛 | 今年度 1 年間よろしくお願いします。 |
| ■池田 一己 | 1 年間お世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。 |
| ■横田 英喜 | 1 年間よろしくお願いします。 |
| ■杉村 莊平 | 1 年間勉強させて頂きました。ありがとうございました !! |
| ■舟木 博 | カッパドキアで 1,400m の上空まで昇ってきました。 |
| ■土橋 賢一 | 又、舟木さんと珍道中してまいりました。 |
| ■工藤 彦夫 | 1 年間宜しくお願い致します。 |
| ■樋口 貴広 | 1 年間よろしくお願いします。 |
| ■松井 聖治 | アライ年度スタートしました。1 年間よろしくお願いします。 |
| ■石井 孝行 | 今年度は理事者としてクラブ活動をガンバリマス !! |
| ■日理 一哉 | 1 年間副幹事として三役幹事をサポートしていきます。 |
| ■田阪 渉 | 今年度宜しくお願い致します。 |
| ■邵 龍珍 | 荒井会長 横田幹事 1 年間ファイティン !! |
| ■後藤 公貴 | 1 年間 がんばりましょう |

今年度累計 47,000 円